



きそネット

発行／平成29年9月27日
長野県木曽広域連合

第53号

新可燃ごみ焼却施設建設工事の進捗状況をお知らせします

木曽広域連合で進めている「ごみ焼却（熱回収）施設整備工事」（新可燃ごみ焼却施設建設工事）は、これまでに鉄骨の建て方がおおむね完了して施設の全容を現し始めました。建物の中では、燃烧装置（焼却炉本体）及びガス冷却室などの大型機器の据え付けが進められています。

8月末時点での工事全体の進捗率は約55%となっています。9月からは、建物の外壁設置を進めるとともに屋根工事が始まります。また、大型機器間を繋ぐ配管の設置や機器の保温工事が行われます。

当初の予定どおり11月末までにはプラント設備工事が完了し、来年の1月からは新しい施設で試運転（ごみの焼却）を開始する予定です。ごみの持ち込み方法などは「きそネット」、「木曽クリーンセンターだより」などで順次お知らせしていきます。

外構工事・性能試験などを経て、全体が完成するのは平成30年3月末、新しい施設の本格稼働は4月からを予定しています。大型の工事車両等が通行しており、地元の皆さま、近隣の皆さま、現在のごみ処理施設へごみを搬入する皆さまには大変ご迷惑をおかけしておりますが、引き続きご理解とご協力をお願いいたします。



正面入口側から工事中の新しい施設を望む（左奥に見えるのは現施設）

目次

木曽広域連合議会だより……………	2	平成28年度決算報告……………	2
介護保険等に係わるアンケート調査結果……………	3	人事行政の運営等の公表……………	4、5
リサイクルの推進にご協力をお願いします……………	6	消防ポンプ車更新……………	6

木曽広域連合の最新情報は、ホームページでご確認できます。

<http://www.kisoji.com/kisokoiki/>